



**期間** 令和6年10月26日(土)～令和6年10月27日(日) [全2日]

**実施場所** 八幡西生涯学習総合センター(大会議室)  
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3階 (39ページアクセス参照)

**申込・問合せ先** 放送大学福岡学習センター北九州サテライトスペース  
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ3階  
TEL:645-3201 FAX:645-3208

**時間** 9:45～16:50

応募締切

10月2日(水)

スマートフォンからも  
お申込みできます▶



**定員** 10名  
(他に本学学生40名)

**受講料** 6,000円

受講生への  
メッセージ

実施機関：放送大学福岡学習センター北九州サテライトスペース

2009年には日本を追い抜き、世界第2位の経済大国となった中国。ところが最近は、米中対立や不動産不況、そして株式市場暴落など、中国経済の先行きを不安視するニュースが相次いでいます。史上最長の高度成長を持続してきた中国の発展はこれで止まってしまうのでしょうか？

本講義は中国経済の発展を可能にしてきた要因について経済学の視座から説明した上で、中国経済は今後どうなるのか、履修者によるグループディベートも含めて皆さんと一緒に考えたいと思います。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	10/26 (土)	<b>第1回 経済発展を考える基本的視点</b> (付加価値と生産性に注目する)	九州大学大学院 経済学研究院 准教授 <b>堀井 伸浩</b> 慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了。専門は産業経済論、エネルギー・環境経済論、中国産業分析。 九州大学大学院経済学研究院で中国経済やエネルギー・環境問題を産業分析の視点から研究しています。
2		<b>第2回 政治と市場、それぞれの役割と弊害</b> (計画経済から市場経済へ)	
3		<b>第3回 経済発展と産業構造の変化</b> (ペティクラークの法則)	
4		<b>第4回 産業の高度化と高所得国への道</b>	
5	10/27 (日)	<b>第5回 イノベーションと経済成長、イノベーションシステム</b>	
6		<b>第6回 中国経済の変調をどう捉えるか？</b>	
7		<b>第7回 履修学生によるディベート・ディスカッション</b>	
8		<b>第8回 講義全体のまとめ</b>	